

ちょっとした、得する！耳寄り情報

Vol. 48

# てんこもり

発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部  
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739

新年度スタート。暖かな日差しがうれしい  
春爛漫の季節となりました！



## メニュー その1

### 「海洋プラスチック問題」について

最近テレビやネットのニュースでも取り上げられることが多くなった話題にプラスチックゴミの問題があります。

スターバックスがプラスチック製ストローを2020年までに廃止するニュー



からまったりするからです。また、海洋の表面に漂うばかりでなく、深海の魚からもマイクロプラスチックが発見されています。微粒子状になったプラスチックゴミが食物連鎖により深海魚にまで蓄積するからです。そんな時代を背景として、

スがありました。多くの国際的な企業が自社の製品や備品からプラスチック製の使用を中止する動きがあります。海洋プラスチック問題は、プラスチックのほとんどが「使い捨て」状態で、未処理のまま流出し、河川等から最後は海洋へと流れ込むことに原因があります。2015年時点で、世界の海には1億5000万トンのプラスチックゴミが存在し、そこへ毎年800万トンの新たなゴミが増え続けていると言われます。

この大量のゴミは海の生態系に大きな影響を与えています。プラスチックゴミを餌と間違え飲み込んだり、ゴミにからまったりするからです。また、海洋の表面に漂うばかりでなく、深海の魚からもマイクロプラスチックが発見されています。微粒子状になったプラスチックゴミが食物連鎖により深海魚にまで蓄積するからです。そんな時代を背景として、



## メニュー その2

### 「パルティン」の種

b y 安江

私の周りでは、13年ぶりに登場する地図新記号が話題になっています。この3月15日、国土地理院から地図新記号が

### 自然災害伝承碑



発表されました。新しい記号は「自然災害伝承碑」のマークです。新記号の制定にともない、国土地理院は地方公共団体と連携して情報収集を開始し、集めた情報は地理院地図や2万5千分1地形図に掲載します。地形図へ反映させるには、市区町村が郷土史などの裏付け資料や写真とともに、所定の様式で地理院に申請する必要があります。

地図記号を覚えるのが好きな人は、世の中に一定数いらっしゃると思います。地図記号は由来といっしょに覚えると面白いそうです。アップルストアから、地図記号クイズ・かるたがダウンロードできます。すこし時間をさかのぼると、前回の新記号は2006年にありました。それは風力発電と老人ホームの2つです。真偽



老人ホーム

のほどは分かりませんが、社会のテストで老人ホームの地図記号が出題されたそうです。家のなかに杖が入ったマークをみた生徒が「傘置き場」と答えたそうです。傘置き場のマークだったら、そこらじゅうその記号だらけになるので、それはそれで面白いですよ。

今度の地図新記号のきっかけは、2018年の西日本豪雨でした。大きな被害が出た広島県坂町では、明治時代の大水害を伝える碑の内容が地域であまり知られていなかった事例があります。伝承内容が地域住民に十分に知られていなかったため、大水害を伝える碑が活かされなかったようです。先人たちが現代に伝える災害の教訓を正しく知ることが、災害への「備え」を充実させ、被害の軽減に貢献するはず。地元の防災地図を作る学校の授業や街歩きなどに利用できると、災害教訓の普及と将来の被害軽減につながることでできそうです。これを発案、実現した国土地理院とそのスタッフの着眼はとても素晴らしいですね。

b y F A T かつう

**メニュー3**  
**おいしいお店**  
**紹介します**

今回、会社の先輩から一度行ってみたいと紹介され、『蕎麦 瑠草(るそう)』さんへおじゃましました。岐阜市にある瑠草さんは、美味しくお値打ちで、隠れ家的なそば屋さんです。本当に隠れているから、みなさん注意して探してください！



【民家に隠れたそば家】

私は、とろろそばをいただきました。最初は、つゆをつけずに蕎麦の風味を楽しみ、その後つゆをつけ一気にすりました。こしのある歯応えと、そばの香りと甘味を楽しめました。古民家と蕎麦がマッチする素敵な蕎麦やさんです。皆さんも隠れ家探しに出かけてはいかがですか！☆岐阜市門屋野崎299☆TEL05



8(229)1672 ☆営業時間 午前11時半〜午後2時半  
 ☆定休日・月曜日・第1、第3火曜日  
 b y 島崎

**メニュー4**  
**古酒の酒蔵**  
**見つけました**

お酒好きの社員から、「岐阜市に古酒の酒蔵があるよ」と紹介され、達磨正宗 蔵元 白木恒助商店さんを訪問しました。日本酒の古酒は鎌倉時代から江戸時代まで、大麥で、貴重なものとして飲まれていたそうです。しかし、戦



争中の重い酒税のため一度消滅しました。古酒復活に情熱をかけた蔵元さんが、日本酒の古酒を復活させました。達磨正宗は古酒の酒蔵と呼ばれる、日本で唯一の酒蔵です。私事ですが娘が二十歳になり、二十年熟成させたお酒で、梅酒を仕込んだ『はたちの梅酒』を買って帰りました。今夜娘との乾杯が楽しみです。古酒は、時間がたつぷり詰まった美味しいお酒です。お酒を愛する方に、ぜひ一度飲んで頂きたいです。赤ちゃんが生まれた時に買うお酒、昭和50年のビンテージなお酒、アイスクリームにかけるお酒など色々です。皆さんも古酒を飲んで楽しい時間を過ごして**記念品、贈り物に最適**



ませんか？ b y 島崎

**メニュー5**  
**ぶらり道の駅**  
**を訪ねて**

今回ご紹介する道の駅は、「道の駅 明宝 磨墨(するすみ)の里公園」です。場所は郡上市明宝、国道472号線沿いにあります。磨墨の里公園物産館、喫茶店や休憩所などの施設が充実し、四季折々の美しい景観を楽しみに県内外から多くの観光客が訪れています。取材にうかがったとき店内に飾ってあったポスターは、地元明宝で作られている商品を紹介したもので、どれも生産者のこだわりが詰まっていると感じました。オススメは明宝ハムです。お歳暮やお土産品等で有名なので知っている方も多いと思います。道の駅明宝では、県内で唯一、明宝ハムが全種類置いてあるそうです。お土産としてはもちろん、その場で



色々な種類を組み合わせるギフト配送する事もできます。皆様も是非一度立ち寄ってみてはいかがでしょう。◇住所 岐阜県郡上市明宝大谷1015◇TEL0575(87)2395◇営業時間 9時〜18時(売店・飲食店・テナント毎に時間が異なります) 9時〜17時(観光案内所)◇駐車場 普通車130台・大型5台・身障者用2台◇HP <http://www.gujomeiho.jp/> b y 葵

今回の「てんこもり」いかがでしたでしょうか？今回も私達が、最近気になった事や楽しかった事、ちょっと得しそうな事等を紹介させて頂きました。また読者の皆様からも、色々なニュースの紹介をお待ちしております。(自慢話、おいしい・楽しいスポット紹介、サークル紹介等どんなことでも結構です。)写真をつけてくだされば最高です！こちらまでご連絡下さい。丸ス産業株式会社「てんこもり」編集部 責任者 藤井 TEL 0574-72-1318 FAX 0574-72-2739 s-fujii@marusu21.co.jp

